

目次 CONTENTS



表紙の人

松尾 栞奈さん

(P10にインタビュー記事)

◆グラビア 武雄の四季	…	2~3
◆まちの話題 TOWN TOPICS	…	4
◆議会	…	5
◆被災地支援・まちづくり交付金	…	6
◆市職員採用試験・新農業委員	…	7
◆こんにちは保健師です	…	8
◆保健連絡協議会だより	…	9
◆表紙の人	…	10
◆TAKEO SPORTS・ 新教育委員紹介	…	11
◆ヘルスメイト養成講座・ がん検診・がんシンポ	…	12
◆book 武雄市図書館のコーナー	…	13
◆食育・市長議長交際費	…	14
◆たけお競輪	…	15
◆TAKEO Info	…	16~18
◆ICT 寺子屋 ・おたんじょうおめでとう	…	19
◆イベント情報	…	20

若木町永野の風穴

八幡岳の懷に抱かれた人里を後に
細く急な山道に分け入る

するとすぐに
暑さと湿気が体にまとわりついた

大きな岩や木の根が立ちはだかり
険しい道のりを半時間

突然、目の前に異空間が口を開ける

薄暗い穴に歩を進めると
辺りを支配する冷気が肌を撫で
外界の事象から身体が遠ざかった

心地よい涼しさに身を委ねると
いつのまにか
時空の境界をさまよっていた

PHOTO: 森 一也 (未来課)

LOCATION MANAGING: 三宅 敏宏 (未来課)

【ISO500 17mm f10 1/5】
2012年7月12日撮影

編集前記 EDITOR'S NOTE

「引きつける見出しを！」 「波紋を呼べ！」

本誌の編集作業は、いつもそんな怒号が飛び交う中
で行われています。声の主は…想像にお任せしますが、
印刷所の機械が回り始める寸前まで、より良い内容を
目指してギリギリの真剣勝負が繰り広げられました。

特に、とことんこだわった見出しは、市報の常識を
はるかに超えて宇宙空間まで到達したかのようです。
それもこれも、とにかく手に取って読んでいただくの
が目的。「広報武雄」最大の敵は“無関心”なのです。

ところで、本号でご案内の「のど自慢」を手がける
NHKは、実は私の古巣。そんな人間が、今や「やる気
のない人は来ないでください！」などと市報に書いて
(書かされて?) いるのですから、人生とは誠に不思議
なものです。